

製品名: GABARAPL2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00238**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 14 kDa; Observed MW: 14 kDa

抗原情報

遺伝子名	GABARAPL2
別名	ATG8; GEF2; ATG8C; GEF-2; GATE16; GATE-16
遺伝子 ID	11345
SwissProt ID	P60520
免疫原	ヒト GABARAPL2 の合成ペプチド

背景

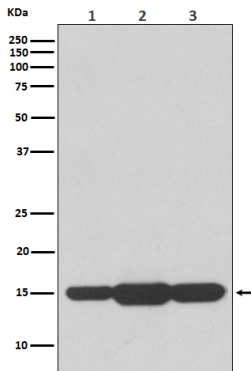
ゴルジ体内輸送に関与する。NSF 活性と SNARE 活性化を共役させることでゴルジ体内輸送を調節する。まず NSF の ATPase 活性を

刺激し、それが GOSR1 との結合を刺激する。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



GABARAPL2 抗体を用いた、(1) HeLa 細胞溶解物、(2) マウス脾臓溶解物、(3) ラット脳溶解物中の GABARAPL2 のウエスタンブロット分析。